

## 2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 31 日作成)

委員会名	建築論・建築意匠小委員会	主 査 名：前田忠直
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：陣内秀信
設 置 期 間	2001 年 4 月 ～ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	(1) 日本および海外の建築論、建築意匠に関する研究の持続的収集(基礎的な文献資料のデータベース化) (2) 建築論・建築意匠論研究の方法論の研究 (3) 学際的、国際的研究の交流(公開研究セミナーの開催) (4) 研究成果の公表(建築論・建築意匠事典の刊行)	
委員構成 (委員名(所属))	13名：(前田忠直, 岸田省吾, 崔康勲, 市原出, 伊従勉, 岡河貢, 片木篤, 佐野潤一, 末包伸吾, 竺覚堯, 富永譲, 内藤廣, 林一馬)	
設置 WG (WG 名：目的)	「建築論・建築意匠事典」WG (事典の編集・刊行)	
2004 年度予算	230,000円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	1) 「建築論の現在」連続セミナーの開催 第7回「建築家にとって建築論とは何か」 (2005年2月12日, 70名, 於・東京都立大学) 2) 『仮・建築論・建築意匠事典』の企画・編集・刊行
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 1) 連続セミナーについて；各パネラーによる学術講演のあと、パネリストと本小委員会委員との活発な質疑応答があり、また多数の若い聴衆の参加を得て、学術的意義と社会的貢献があった。 (セミナーについては、学会ホームページで予告あり) 2) 『仮・建築論・建築意匠事典』の企画・編集について；収録項目の選定および執筆担当者の決定をほぼ終え、2005年度4月に執筆者への原稿依頼書の発送の予定。
	委員会 HP アドレス：
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係)
その他評価すべき事項	